☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　２０１８

丹波新聞　平成３０年５月１０日（木）

90人が拳交え熱戦

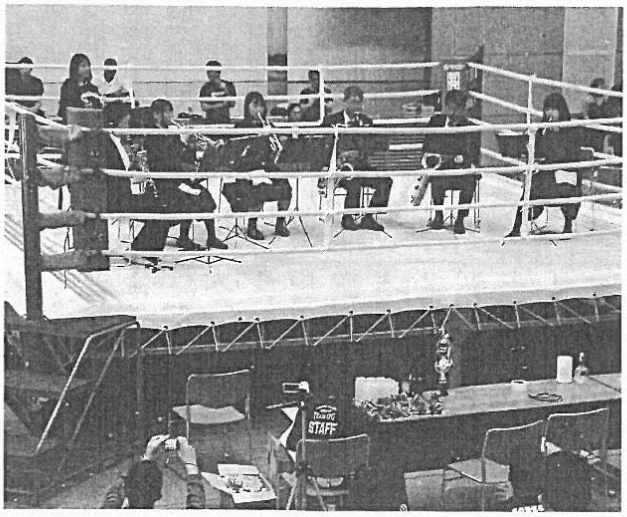
青垣でボクシングショー

氷上西高生も演奏

全国から10以上のボクシングジムが参加した「ボクシングショー」が4月29日、青垣住民センターで開かれた。丹波入江ボクシングジム（入江潤代表）の主催。小学2年生から50歳代の90人以上が出場し、リング上で拳を交え熱い戦いを繰り広げた。

公式戦仕様のリングで49試合が行われた。ヘッドギアを付けた出場者が2ラウンド戦った。セコンドから「ジャブから入れ」「積極的に仕掛けろ」などと声が上がる中、出場者は日ごろの練習の成果を発揮。試合後には、選手同士で握手するなどたたえ合っていた。

オープニングで演奏した氷上西高校吹奏楽部の植野真心（まなか）さん（2年）は、「リング上で演奏するのは初めて。いつもと違って緊張した」と笑顔。試合に出場した武藤悠志（ゆうし）君（青垣小6年）は「ジャブをもっと出し、ガードの練習をしたい」と感想。入江代表は「多く参加してもらってありがたい。入江ジムのメンバーも刺激を受けたと思う」と話していた。



リング上で演奏する氷上西高校吹奏楽部＝青垣住民センターで